

ハヶ岳だより

No. 1 0

2007.11.1

川崎市と富士見町は仲良し

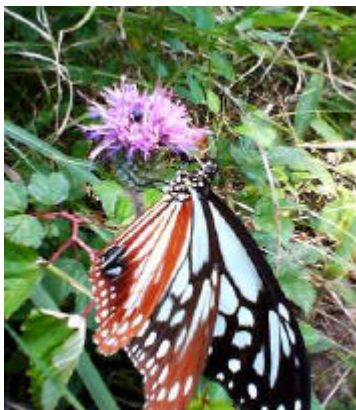
ナナカマドの実が赤く色づきハヶ岳少年自然の家に秋がやってきました。今年の夏は太平洋の高気圧が頑張りましたので記録的な猛暑になり9月初めも残暑が続きました。9月末から10月にかけては秋雨前線が長期間にわたって本州にかかりました。その影響で曇りや雨の日が多くなりました。夏の猛暑でキノコの菌糸が弱り、キノコの出が悪いのではないかと心配されましたが、秋の雨に救われたのが大きなカラカサタケ、タマゴタケ、地元人がジゴボウと呼んでいるハナイグチなどが始まっています。そんな中、10月6・7日、2泊3日の「自然探検隊」という主催事業を実施しました。川崎の小・学生20人と富士見の小・学生20人を募集し、ハイキング、星空観察、野外炊飯、キノコの学習、水生昆虫の観察、ペットボトルロケット、ドッジボール、バーベキュー等様々な活動体験を通して交流を深めてもらおうというものです。川崎市と当施設の立地する富士見町は友好都市協定結んでいろいろな取り組みをしています。この事業を通して少しでも川崎と富士見の子供が仲良しになって、文通やメールのやり取りをするようになってくれればいいなという思いがありました。幸い天候に恵まれ、全てのプログラムは順調に実施できました。最終日、すっかり仲良しになり、互いに別れを惜しんで涙ぐんでいる子どもの姿を見て、将来今以上に川崎市と富士見町の友好が深まるような予感がしました。

所長のひとりごと 8

三 井 一 則

ある日、鼻戸屋ハイキングコースを歩いていると、目の前にアサギマダラが舞って来て道端のアザミの花に止まりました。携帯カメラを向けて急いで撮った写真です。

“渡り蝶”アサギマダラは、日本列島を2千キロ以上も移動することも確認されている蝶なのですが、この蝶も春から夏にかけて高原で生活して、秋のさなか、旅たちを目前に控えているところだったのでしょうか。ゆっくりと舞っていました。これから日本列島を南下して、南日本やもしかすると海を渡ってもっともっと南の国へ・・・渡って行くのかも知れません。どうして？どこまで飛ぶのか？不思議です。目的地があるなら無事につく



ようにお願い、優雅にゆっくりと舞っている姿に、どこにそんな逞しさがあるのだろうと感心してしまいました。きっと、山の中で見つかって写真を撮られたこともわからないでしょうが、旅の無事を願わずにはられません。

2007 11 1

主催事業

団体やグループ、家族等の受け入れ事業のほか、に当施設が9月10月に主催して行った事業について報告します。土・日・祝日に利用されるグループ、家族を対象にクラフトや星空観察を行う「ふれあいイベント」の参加者は9月44名、10月¹⁰⁴名でした。

地元の人を対象に星座解説や天体観望を行う「ふじみ星空観察会」の参加者は9月、10月は8名でした。秋は名月の季節でもあることから、月中心のメニューにしましたが天候に恵まれませんでした。10月6・8日に実施した「自然探検」については表紙のページに書きましたので省略します。この自然探検隊は川崎市青少年科学館と連携して行いました。

毎月1回実施している八ヶ岳の自然と文化について理解してもらおうという「八ヶ岳自然紀行」については、9月22・23日に1泊2日で「幼児のためのお月見と自然遊び」ということで幼児を持つ親子を対称に、スキの穂を使った工作、落ち葉や木の実を拾ってきて、箸や置物を作るクラフト、箸舟を作って流す笹舟遊び、ミズカマキリやタイコウチなど水生昆虫を捕まえてみる遊び、そして天体望遠鏡を使って織姫や彦星を見たり、お月見をしました。そのほかにゲームや紙芝居も交え、たっぷり親子で八ヶ岳の自然に触れる体験をして頂きました。参加者は11家族29名でした。10月12・14日には「キノコ狩りと紅葉の棒道ハイキング」というタイトルで、キノコを中心に、信玄の棒道を三分一湧

水まで歩いたり、周辺でキノコ狩りをしたり、採ったキノコでキノコ汁を作ったりしました。夜はアストロハウスで星空を観望しました。最終日は入笠山の湿原へ行き自然観察、キノコ狩りをして解散しました。参加者は25名でした。10月26・28日は第3回目の「森の探偵団」を実施しました。森の探偵団とは年度初めに募集した家族に季節を変えて八ヶ岳まで来てもらい、畑仕事をしたり折々の自然に触れると同時に家族同士の触れ合いをしてもらおうというものです。今回は清里の川俣溪谷へのハイキング、キノコ狩り、採ったキノコを入れたキノコうどん作り、そして星空観察をしました。参加者は19名でした。3回目になると全員知り合いになり、和気あいあいとして仲間作りが出来ました。

インターネットでの申し込み

ホームページから、ご利用の申し込みが可能です。申し込んでいた場合、ご利用の可否を出来るだけ早く、申込者に伝えようという努力しております。調整に手間取った場合でも2日以内に返信しています。

川崎市内の団体、グループ、家族は3ヶ月前から、川崎市外は2ヶ月前から申し込みができます。ホームページから、直接申し込みができるほか、空き室情報、料金等についても見るができますので参考にしてください。

<http://www.kawasaki-yatugatake.jp/>

もちろん、ファクスや郵便での申し込みも受け付けております。

施設紹介

保健室

当施設では保健室を設置し、保健師を配置しています。年間約3万人の人が当施設を利用しています。そのうち約1割の3千人強の人が保健室を訪れ、保健師の世話になっています。内科的には頭痛、腹痛、風邪、発熱、気分不快という症状の利用者が多くなっています。また外科的には虫刺され、打撲、捻挫、擦り傷、切り傷、筋肉痛などの症状が多くなっています。軽微な傷病や怪我は保健師が対応しますが、医師の診察が必要と保健師が判断すると、団体の引率者と相談して近くの病院や医院へ職員が送り迎えます。ここ数年、病院や医院へ送迎される人は毎年100人から150人くらいにのぼって

います。

保健室の場所は花棟、山棟の玄関を入った左側にあり、簡単な診察器具と薬が置いてあります。病人用のベッドは2台ですが、これでは足りなくなる場合が多いので、



保健室の近くに病人専用の部屋を1室確保しています。通常保健師は昼間だけ配属していますが、各種事業を実施する場合は夜も配置するようにしています。また、学校の自然教室で多くの生徒が宿泊

している場合は教育委員会から夜の看護師が配属されますので、昼夜看護師が配置されていることになります。この夜の看護師の詰め所が昼とは別の場所の、夜の保健室になります。夜の保健室は花棟山棟の玄関を入った右側にあります。それにしても年間3千人以上の利用者がある保健室は繁盛しているといえます。本当は繁盛しないほうがよいのですが……。



感想文より

・八ヶ岳自然教室ではお世話になりました。部屋がけっこう広くてすごしかったです。八ヶ岳で食べたご飯がとてもおいしくておかわりを何回もしました。お風呂も広くてはいりやすかったです。また、行きたいと思いました。(5年男子)

・課題別学習や星の観察などで色々な事を教えてくれてありがとうございました。あの時帰ったシカのフンとリスの食こんは大切に持ってあります。また、あの時見た土星や月は深く心に残っています。川崎にはない経験ができてとてもうれしかったです。他の人にその話を話したらすごい体験が出来たねといわれました。(5年男子)

催しもの案内

ハケ岳ふれあいイベント

土曜日、日曜日、祝日にグループ、家族でご利用いただく方を対象に、午前1回、午後1回、次のようなプログラムを用意しております。
参加費1000円。星空観察は参加費無料。参加申し込み等、詳しくはお問い合わせください。

ネイチャークラフト

小鳥の巣箱作り、バードコール作り、白樺クラフト、焼き板クラフトの中から1つを選びます。
ハケ岳での思い出に、自分で作ったものをお土産に持ち帰ることができます。

星空観察

19時～20時まで、アストロハウスで満天の星空を見ながら折々の星座観察と、大型天体望遠鏡での

天体観察をします。天王星や海王星を見ることができます。



ハケ岳自然紀行

ハケ岳の自然、地域、文化への理解を深めてもらえるように、毎月1回開催しています。

- ・新そば打ちと漬物を作ろう
- ・今年の新そば粉でそば打ちをしたり漬物を漬けたりしてみよう。

・11月23日～25日（2泊3日）

- ・星に願いを～ふたご座流星群とクラフト～

・活発な出現をする流星群を見たり、ミニ門松やしめ縄を作ったり、餅つきをしてみよう。

・12月14日～16日（1泊2日）

費用、内容、申し込み方法等、詳細についてはお問い合わせください。



あ と が き

寒くなってきました。ハケ岳の季節は春が川崎より1ヶ月遅れてくるのに、秋や冬は1ヶ月以上早くやってきてしまいます。冬が長い

のです。その冬も間近になりましたが、冬になればスキーをする元気な子どもたちが大勢やってきます。その時になって準備に不備があつてはいけません。われわれ職員は常に先のことを考えながらいろいろ準備しなくては心がけています。今年はラニーニャ現象と、寒い冬でドカ雪があるかもしれませんが、そんな準備もしなくては……。

川崎市八ヶ岳少年自然の家

〒399-0101 長野県諏訪郡富士見町境字広原

12067-482

0266-66-2011

Fax 0266-66-2014

ホームページでも情報をお伝えしています。

<http://www.kawasaki-yatugatake.jp/>

指定管理者 (社) 富士見町開発公社